
健康保険 被扶養者（異動）届

令和 6 年 12 月（第 1.3 版）

厚生労働省

健康保険組合連合会

変 更 履 歴

被保険者（異動）届						
版数	変更年月	変更区分	変更頁	変更項番	変更内容 (変更理由)	備考
初版	R2.10		-		初版発行	
1.1	R2.11	追加	4,9	1	社会保険労務士が申請する場合の項目設定についての記載を追加	
1.2	R5.9	変更	1,17, 22,33		都道府県コード 参照先表番号の訂正 「表2 都道府県コード一覧」→「表6 都道府県コード一覧」	
		変更	1,17	2,3,4	事業所整理記号 記載例の訂正 (例) 東京都の事業所で事業所整理番号が「01-ケイト」の場合、 都道府県コードに「21」→「13」	
		変更	3,5,7, 8,10, 13,15		事業所整理記号 記載例の訂正に伴い、レコード項目構成の記載を変更	
		追加	9	1	表3.1 事業所数情報の項目説明 項番1設定内容に記載の「3.4 コード規定」について以下の文言を追記 「3.4 コード規定」については、日本年金機構がHPにて提供する届書作成プログラム・操作説明書等（届書作成仕様書（年金事務所・健康保険組合または厚生年金基金への提出用））を参照ください（以降、同じ）	
		変更	17	1	改版に伴い、様式コードを変更 「2202700」→「2202701」	
		変更	3,5,7, 8,10,13 ,15		様式コード変更に伴う、構成（例）を変更	
		削除	21	28	文言削除 「なお、配偶者である被扶養者（第3号被保険者）を・・・」 文中より（第3号被保険者）を削除	

	変更	22	35	仕様の見直しに伴う変更 <ul style="list-style-type: none"> ・項番21の「異動の別」が該当：「1」または変更：「3」の場合は省略不可とする → 項番21の「異動の別」が該当：「1」の場合は省略不可とする ・項番21の「異動の別」が非該当：「2」の場合は省略する → 項番21の「異動の別」が非該当：「2」または変更：「3」の場合は省略する 	
	変更	22	36	仕様の見直しに伴う変更 <ul style="list-style-type: none"> ・項番21の「異動の別」が該当：「1」または非該当：「2」の場合は省略する → 項番21の「異動の別」が該当：「1」または変更：「3」の場合は省略する 	
	追加	26	57	文言追加 「なお、上記以外の場合は、省略する」	
	変更	27	61,65	文言修正 「なお、上記以外の場合は、省略する」の記載箇所を文中から文末に変更	
	追加	31	80	仕様の見直しに伴う変更 <ul style="list-style-type: none"> ・項番71の「異動の別」が非該当：「2」の場合は省略する → 項番71の「異動の別」が非該当：「2」または変更：「3」の場合は省略する 	
	追加	31	81,82	仕様の見直しに伴う変更 <ul style="list-style-type: none"> ・項番71の「異動の別」が該当：「1」または変更：「3」の場合は省略不可とする → 項番71の「異動の別」が該当：「1」または非該当：「2」の場合は省略不可とする 	
	変更	31	83	仕様の見直しに伴う変更 <ul style="list-style-type: none"> ・その他の被扶養者を設定する場合は省略不可とする。 → 項番71の「異動の別」が該当：「1」または非該当：「2」の場合は省略不可とする 	

		変更	33	95	誤記の訂正 ・項番71の「異動の別」が「該当」の場合は省略不可とする → 項番71の「異動の別」が該当：「1」の場合は省略不可とする	
		変更	39, 40	140, 143, 146	仕様の見直しに伴う文字数の変更 1 → 0, 1	
		変更	39, 40	142, 145, 148	誤記の訂正 非該当：「3」 → 非該当：「2」	
1. 3	R6. 12	変更	17	1	改版に伴い、様式コードを変更 「2202701」 → 「2202702」	
		変更	40	149	項目名変更 「押印・署名省略確認」 → 「届出意思確認済」 文字数変更 ※省略可能に変更 「1」 → 「0, 1」	
		変更	40	150	誤記の訂正 「健保保有項目」 → 「健保固有項目」	
		追加	40	151	資格確認書発行要否（配偶者である被扶養者）を新規追加	
				152	資格確認書発行要否（その他の被扶養者1）を新規追加	
				153	資格確認書発行要否（その他の被扶養者2）を新規追加	
		変更	3, 5, 7, 8, 10, 13 , 15		様式コード変更、項番 151～153 追加に伴う、構成（例）を変更	

● 項目説明の見方

項目説明中の用語の定義は、以下のとおりである。

項番	項目名	種別	文字数	設定内容	
1	様式コード	数字	7	「2202702」を設定する	
2	事業所整理記号	都道府県コード	数字	2	都道府県コードは表6「都道府県コード一覧表」のとおり また、「納入告知書 納付書・領収証書」に記載されている事業所整理記号の上2桁を郡市区符号に、上2桁以外を事業所記号に分けて設定する (例) 東京都の事業所で事業所整理記号が「01-ケイト」の場合、 都道府県コードに「13」 郡市区符号に「01」 事業所記号に「ケイト」と設定する
3		郡市区符号	数字	2	
4		事業所記号	数字 英字 カナ	1～4	
8	被保険者整理番号	数字	0～6	「被保険者資格取得確認および標準報酬決定通知書」の被保険者整理番号欄に記載されている番号を設定する	
9	被保険者氏名 (カナ)	カナ	1～25	被保険者氏名をカナで設定する 姓と名の間は半角スペースを1文字設定する ミドルネームを設定する場合は、ミドルネームの前後に半角スペースを1文字設定する	
10	被保険者氏名 (漢字)	漢字	0～12	被保険者氏名を漢字で設定する 姓と名の間は全角スペースを1文字設定する ミドルネームを設定する場合は、ミドルネームの前後に全角スペース(半角スペース不可)を1文字設定する	

(1) (2)

(3)

(1) 種別について

- ・「漢字」は2バイトの全角文字である
- ・「数字」は“0”～“9”の1バイトの半角文字である
- ・「英字」はアルファベットおよび記号の1バイトの半角文字である
- ・「カナ」はカタカナの1バイトの半角文字である（スペースを含む）
- ・「括弧」は“[”と“]”の1バイトの半角文字である
- ・「ー」は常に項目を省略する場合である

(2) 文字数について

- ・種別が「カナ」の場合、濁点・半濁点は1文字と数える
- ・半角スペースおよび全角スペースは1文字と数える
- ・「0～N」はN文字以下の省略可能項目である
- ・「1～N」はN文字以下の省略不可項目である
- ・「0, N」はN文字で設定又は省略する項目である
- ・「N」は必ずN文字で設定する項目である
- ・「0」は省略する項目である

(3) 設定内容について

- ・2バイト文字のスペースは「全角スペース」、例では“△”と表記する
- ・1バイト文字のスペースは「半角スペース」、例では“△”と表記する

(2) 媒体管理レコードの項目説明

健康保険組合に提出する媒体管理レコードの各項目の説明は、表1のとおりである。
本項目は、電子媒体届書CD、電子媒体届書DVD及びCSV形式届書ファイルのいずれの場合についても、設定を行う必要がある。

表1 媒体管理レコードの項目説明

項番	項目名	種別	文字数	設定内容
1	事業所番号 (健保組合) または 社会保険労務士登録番号 (*1)	数字 英字	1～4 または 8	健康保険組合の事業所番号(1～4桁)を設定する (*1) 社会保険労務士が申請する場合は、社会保険労務士登録番号を8文字で設定する。 (例) 社会保険労務士登録番号が「00000007」の場合「0000007」と設定する
2	識 別 情 報 媒体通番	数字	3	媒体通番は、媒体の中での通し番号として001から999までの数字を、最後に作成したファイルの媒体通番に引き続き昇順に設定する 媒体通番が999に達した場合は再度001から設定する (例) ・初めて媒体を作成する場合 「001」と設定する ・新たに媒体を作成する場合 最後に作成した電子媒体届書CDに設定した媒体通番が023の場合、今回作成する媒体に「024」と設定する ・媒体通番が999を超える場合 最後に作成した電子媒体届書CDに設定した媒体通番が999の場合、今回作成する媒体に「001」と設定する ・前回提示した媒体と異なる媒体を作成する場合 前回作成した電子媒体届書CDに「005」を使用した場合、今回作成する電子媒体届書DVDまたはCSV形式届書ファイルには「006」と設定する
3	作成年月日	数字	8	ファイルの作成年月日(西暦)を年は4文字、月、日はそれぞれ2文字で設定する (例) 西暦2020年1月1日の場合、「20200101」と設定する
4	健保固有項目名称 (被扶養者(異動)届)	漢字 数字 英字 カナ	0～5 0～10	資格取得届・被扶養者(異動)届に関する健康保険組合固有の項目名称を設定する

(2) 事業所識別符号の項目説明

健康保険組合に提出する事業所識別符号の項目説明は、表2のとおりである。

表2 事業所識別符号の項目説明

項番	項目名	種別	文字数	設定内容
1	事業所識別符号	英字 括弧	7	“[kanri]”と設定する

(2) 事業所数情報の項目説明

健康保険組合に提出する事業所数情報の各項目の説明は、表3. 1のとおりである。

表3. 1 事業所数情報の項目説明

項番	項目名	種別	文字数	設定内容
1	予備 または 社会保険労務士名 (*1)	— または 漢字 カナ	0 または 1～12 1～25	<p>省略する</p> <p>(*1) 社会保険労務士が申請する場合は、社会保険労務士の氏名を漢字で設定する</p> <p>姓と名の上に全角スペースを1文字設定する ミドルネームを設定する場合は、ミドルネームの前後に全角スペースを1文字設定する</p> <p>(例) 社会保険労務士氏名が「田中 五郎」の場合 「田中△五郎」と設定する</p> <p>社会保険労務士氏名が「田中 K 五郎」の場合 「田中△ケイ△五郎」と設定する</p> <p>なお、氏名に「3. 4 コード規定」(*)で使用不可とした文字が含まれる場合は、代替え文字を使用するか、または社会保険労務士氏名全てを25文字以内のカナで設定する</p> <p>(例) 社会保険労務士氏名が「高田 六郎」(“高”は使用不可文字)の場合、 「高田△六郎」(代替え文字使用)または、 「カダ△ロウ」(カナ使用)と設定する</p> <p>(※) 「3.4 コード規定」については、日本年金機構がHPにて提供する届書作成プログラム・操作説明書等(届書作成仕様書(年金事務所・健康保険組合または厚生年金基金への提出用))を参照ください(以降、同じ)</p>
2	事業所数情報	数字	1～7	<p>「001」を設定する</p> <p>上記以外に「1」または「01」を設定してもよい</p>

(2) 事業所情報の項目説明

健康保険組合に提出する事業所情報の各項目の説明は、表3. 2のとおりである。

表3. 2 事業所情報の項目説明 (1/2)

項番	項目名		種別	文字数	設定内容
1	事業所番号 (健保組合)		数字 英字	1～4	健康保険組合の事業所番号を設定する
2	郵便 番号	親番号	数字	3	事業所所在地の郵便番号を親番号、子番号に分けて設定する (例) 郵便番号が「100-0000」の場合、 親番号に「100」 子番号に「0000」と設定する
3		子番号	数字	4	
4	事業所所在地		漢字	1～37	事業所所在地を都道府県名から37文字以内の漢字で設定する (例) 事業所所在地が東京都千代田区霞が関1-2-2の場合、 「東京都千代田区霞が関1-2-2」と設定する なお、所在地に「3. 4 コード規定」で使用不可とした文字が含まれる場合は、代替え文字を使用するか、または事業所所在地全てを75文字以内の数字、英字、カナで設定する
			カナ	1～75	
5	事業所名称		漢字	1～25	事業所名称を25文字以内の漢字で設定する なお、名称に「3. 4 コード規定」で使用不可とした文字が含まれる場合は、代替え文字を使用するか、または事業所名称全てを50文字以内のカナで設定する
			カナ	1～50	
6	事業主氏名		漢字	1～12	事業主氏名を12文字以内の漢字で設定する 姓と名の上に全角スペースを1文字設定する ミドルネームを設定する場合は、ミドルネームの前後に全角スペースを1文字設定する (例) 事業主氏名が「健保 良一」の場合、 「健保△良一」と設定する 事業主氏名が「健保 K 良一」の場合、 「健保△ケイ△良一」と設定する なお、氏名に「3. 4 コード規定」で使用不可とした文字が含まれる場合は、代替え文字を使用するか、または事業主氏名全てを25文字以内のカナで設定する カナで設定する場合は、姓と名の上に半角スペースを1文字設定する (例) 事業主氏名が「高田 六郎」(“高”は使用不可文字)の場合、 「高田△六郎」(代替え文字使用)または、 「タカ△ロウ」(カナ使用)と設定する
			カナ	1～25	

表 3. 2 事業所情報（健康保険組合提出）の項目説明（2 / 2）

項番	項目名	種別	文字数	設定内容
7	電話番号	局番1	数字 2～5	事業所の電話番号（市外局番等）を設定する
8		局番2	数字 1～4	事業所の電話番号（市内局番等）を設定する
9		局番3	数字 4～5	事業所の電話番号（番号）を設定する

(2) データ識別符号の項目説明

健康保険組合に提出するデータ識別符号の項目説明は、表4のとおりである。

表4 データ識別符号の項目説明

項番	項目名	種別	文字数	設定内容
1	データ識別符号	英字括弧	6	“[data]” と設定する

【様式コード】，【都道府県コード】，【郡市区符号】，【事業所記号】，【事業主確認欄】，
 【元号（事業主等受付年月日）】，【年月日（事業主等受付年月日）】，【被保険者整理番号】，
 【被保険者氏名（カナ）】，【被保険者氏名（漢字）】，【元号（被保険者生年月日）】，
 【年月日（被保険者生年月日）】，【被保険者の性別】，【被保険者の個人番号】，
 【課所符号（被保険者の年番）】，【一連番号（被保険者の年番）】，【被保険者の収入】，
 【親番号（被保険者の郵便番号）】，【子番号（被保険者の郵便番号）】，【被保険者住所（漢字）】，
 【異動の別（配偶者である被扶養者）】，【元号（配偶者である被扶養者の届出日）】，
 【年月日（配偶者である被扶養者の届出日）】，【配偶者である被扶養者の氏名（カナ）】，
 【配偶者である被扶養者の氏名（漢字）】，【元号（配偶者である被扶養者の生年月日）】，
 【年月日（配偶者である被扶養者の生年月日）】，【性別（続柄）（配偶者である被扶養者）】，
 【個人番号（配偶者である被扶養者）】，【課所符号（配偶者である被扶養者の年番）】，
 【一連番号（配偶者である被扶養者の年番）】，【外国籍】，
 【外国人通称名（カナ）（配偶者である被扶養者）】，【外国人通称名（漢字）（配偶者である被扶養者）】，
 【同居・別居の別（配偶者である被扶養者住所）】，【住所地（配偶者である被扶養者住所）】，
 【親番号（郵便番号）（配偶者である被扶養者）】，【子番号（郵便番号）（配偶者である被扶養者）】，
 【配偶者である被扶養者住所（漢字）】，【種別（電話番号）（配偶者である被扶養者）】，
 【局番1（電話番号）（配偶者である被扶養者）】，【局番2（電話番号）（配偶者である被扶養者）】，
 【局番3（電話番号）（配偶者である被扶養者）】，【元号（配偶者である被扶養者になった日）】，
 【年月日（配偶者である被扶養者になった日）】，【配偶者である被扶養者になった理由（選択）】，
 【配偶者である被扶養者になった理由（その他の理由）】，【職業（配偶者である被扶養者）】，
 【収入（配偶者である被扶養者）】，【元号（配偶者である被扶養者でなくなった日）】，
 【年月日（配偶者である被扶養者でなくなった日）】，【配偶者である被扶養者でなくなった理由（選択）】，
 【配偶者である被扶養者でなくなった理由（その他の理由）】，
 【元号（死亡年月日）（配偶者である被扶養者でなくなった理由）】，
 【年月日（死亡年月日）（配偶者である被扶養者でなくなった理由）】，
 【備考（配偶者である被扶養者）】，【続柄確認（配偶者である被扶養者）】，
 【海外特例（配偶者である被扶養者）】，【元号（海外特例要件に該当した日）】，
 【年月日（海外特例要件に該当した日）】，【海外特例要件に該当した理由（選択）】，
 【海外特例要件に該当した理由（その他の理由）】，【元号（海外特例要件に非該当となった日）】，
 【年月日（海外特例要件に非該当となった日）】，【海外特例要件に非該当となった理由（選択）】，
 【海外特例要件に非該当となった理由（その他の理由）】，
 【元号（国内転入日）（海外特例要件に非該当となった理由）】，
 【年月日（国内転入日）（海外特例要件に非該当となった理由）】，【配偶者の年間収入】，
 【被扶養者番号（その他の被扶養者1）】，【異動の別（その他の被扶養者1）】，
 【その他の被扶養者1の氏名（カナ）】，【その他の被扶養者1の氏名（漢字）】，
 【元号（その他の被扶養者1の生年月日）】，【年月日（その他の被扶養者1の生年月日）】，
 【性別（その他の被扶養者1）】，【続柄コード（その他の被扶養者1）】，
 【続柄コードその他補足（その他の被扶養者1）】，【個人番号（その他の被扶養者1）】，
 【同居・別居の別（その他の被扶養者1）】，
 【親番号（郵便番号）（その他の被扶養者1）】，【子番号（郵便番号）（その他の被扶養者1）】，
 【その他の被扶養者1住所（漢字）】，【海外特例（その他の被扶養者1）】，
 【海外特例要件に該当した理由（選択）】，【海外特例要件に該当した理由（その他の理由）】，
 【海外特例要件に非該当となった理由（選択）】，【海外特例要件に非該当となった理由（その他の理由）】，
 【元号（国内転入日）（海外特例要件に非該当となった理由）】，
 【年月日（国内転入日）（海外特例要件に非該当となった理由）】，
 【元号（その他の被扶養者1になった日）】，【年月日（その他の被扶養者1になった日）】，
 【職業（その他の被扶養者1）】，【住所地（その他の被扶養者1）】，【収入（その他の被扶養者1）】，
 【その他の被扶養者1になった理由（選択）】，【その他の被扶養者1になった理由（その他の理由）】，
 【元号（その他の被扶養者1でなくなった日）】，【年月日（その他の被扶養者1でなくなった日）】，
 【その他の被扶養者1でなくなった理由（選択）】，
 【その他の被扶養者1でなくなった理由（その他の理由）】，【備考（その他の被扶養者1）】，
 【続柄確認（その他の被扶養者1）】，… 中略 …，【資格確認書発行要否（配偶者である被扶養者）】，
 【資格確認書発行要否（その他の被扶養者1）】，【資格確認書発行要否（その他の被扶養者2）】

そ
 の
 他
 の
 被
 扶
 養
 者
 1
 |
 2

図5 健康保険被扶養者(異動)届の項目構成

(2) 被扶養者(異動)届データレコードの項目説明

健康保険組合に提出する被扶養者(異動)届のデータレコードの各項目の説明は、表5のとおりである。

なお、以下の点に留意すること。

- ・同一レコードには「該当」「非該当」、または「変更」を3名まで設定できる。
- ・配偶者を含む「該当」「非該当」、または「変更」を申請する場合は、必ず「配偶者である被扶養者」に配偶者を設定すること。
- ・配偶者を含まない「該当」「非該当」、または「変更」を申請する場合は、「配偶者である被扶養者」を省略し、「その他の被扶養者1」から設定すること。
- ・申請においては、被保険者本人の押印・署名が省略されるため、事前に届出意思を確認、および、記載内容について誤りがないか被保険者本人に確認とっていること。

被保険者本人に確認をとっていることを示すため、「押印・署名省略確認」欄に「1」を設定すること。

表5 健康保険 被扶養者(異動)届データレコードの項目説明 (1/24)

項番	項目名		種別	文字数	設定内容
1	様式コード		数字	7	「2202702」を設定する
2	事業所整理記号	都道府県コード	数字	2	都道府県コードは表6「都道府県コード一覧表」のとおり また、「納入告知書 納付書・領収証書」に記載されている事業所整理記号の上2桁を郡市区符号に、上2桁以外を事業所記号に分けて設定する (例) 東京都の事業所で事業所整理記号が「01-ケイト」の場合、 都道府県コードに「13」 郡市区符号に「01」 事業所記号に「ケイト」と設定する
3		郡市区符号	数字	2	
4		事業所記号	数字 英字 カナ	1~4	
5	事業主確認欄		数字	0, 1	収入に関する証明の添付が省略されている場合、所得税法上の控除対象配偶者・扶養親族であることを確認し、以下に対応する数値を設定する 確認未完了 : 「0」 確認完了 : 「1」
6	事業主等受付年月日	元号	数字	1	以下の元号に対応する数字を設定する ・平成 : 「7」 ・令和 : 「9」
7		年月日	数字	6	事業主等受付年月日(和暦)を年、月、日それぞれ2文字で設定する (例) 令和1年7月8日の場合、 「010708」と設定する

表5 健康保険 被扶養者(異動)届データレコードの項目説明 (2/24)

項番	項目名		種別	文字数	設定内容
8	被保険者整理番号		数字	0～6	<p>「被保険者資格取得確認および標準報酬決定通知書」の被保険者整理番号欄に記載されている番号を設定する</p> <p>(例) 「被保険者資格取得確認および標準報酬決定通知書」の被保険者整理番号欄に記載されている番号が「10」の場合「10」と設定する</p> <p>なお、項番21, 71, 105のいずれかの「異動の別」が非該当:「2」または変更:「3」の場合は省略不可とする</p> <p>資格取得届と同じ媒体内に提出する場合は省略する</p>
9	被保険者氏名(カナ)		カナ	1～25	<p>被保険者氏名をカナで設定する</p> <p>姓と名の間に半角スペースを1文字設定する</p> <p>ミドルネームを設定する場合は、ミドルネームの前後に半角スペースを1文字設定する</p> <p>(例) 被保険者氏名が「ケンコウ マサアキ」の場合、 「ケンコウ△マサアキ」と設定する</p> <p>被保険者氏名が「ケンコウ K マサアキ」の場合、 「ケンコウ△ケイ△マサアキ」と設定する</p>
10	被保険者氏名(漢字)		漢字	0～12	<p>被保険者氏名を漢字で設定する</p> <p>姓と名の間に全角スペースを1文字設定する</p> <p>ミドルネームを設定する場合は、ミドルネームの前後に全角スペース(半角スペース不可)を1文字設定する</p> <p>(例) 被保険者氏名が「健康 正明」の場合、 「健康△正明」と設定する</p> <p>被保険者氏名が「健康 K 正明」の場合、 「健康△ケイ△正明」と設定する</p> <p>なお、以下のいずれかに該当する場合は省略する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・氏名に「3. 4 コード規定」で使用不可とした文字が含まれる場合 ・氏名が全角スペースを含め12文字を越える場合
11	被保険者生年月日	元号	数字	1	<p>以下の元号に対応する数字を設定する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昭和:「5」 ・平成:「7」 ・令和:「9」
12		年月日	数字	6	<p>生年月日(和暦)を年、月、日それぞれ2文字で設定する</p> <p>(例) 昭和55年10月10日の場合、 「551010」と設定する</p>
13	被保険者の性別		数字	1	<p>当該被保険者の種別(性別)に対応する数字を設定する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・男:「1」 ・女:「2」
14	被保険者の個人番号		数字	0, 12	<p>被保険者の個人番号を設定する</p>

表5 健康保険 被扶養者(異動)届データレコードの項目説明 (3/24)

項番	項目名		種別	文字数	設定内容
15	被保険者の基礎年金番号	課所符号	数字	0, 4	省略する
16		一連番号	数字	0, 6	
17	被保険者の収入		数字	0, 7	<p>被保険者の年間収入を円単位で7文字で設定する</p> <p>(例) 年間収入が「3,200,000円」の場合、「3200000」と設定する</p> <p>年間収入が「10,000,000円」以上の場合は、「9999999」と設定する</p> <p>項番21, 71, 105のいずれかの「異動の別」が非該当:「2」または変更:「3」の場合には省略する</p>
18	被保険者の郵便番号	親番号	数字	0, 3	<p>被保険者の居住する住所の郵便番号を親番号、子番号に分けて設定する</p> <p>(例) 郵便番号が「120-8580」の場合、 親番号に「120」 子番号に「8580」と設定する</p> <p>なお、海外に居住する者については、親番号に「999」、子番号に「9999」を設定する</p>
19		子番号	数字	0, 4	
20	被保険者住所(漢字)		漢字	0~37	<p>被保険者の居住する住所を都道府県名から漢字で設定する</p> <p>海外に居住する者については国名を設定する</p> <p>なお、以下のいずれかに該当する場合は、省略する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住所に「3.4 コード規定」で使用不可とした文字が含まれ、他の文字で代替えができない場合 ・住所が37文字を超える場合

表5 健康保険 被扶養者(異動)届データレコードの項目説明 (4/24)

項番	項目名		種別	文字数	設定内容	
21	配偶者である被扶養者	異動の別	数字	1	配偶者の異動の別に対応する数字を設定する ・該当 : 「1」 ・非該当 : 「2」 ・変更 : 「3」	
22		元号	数字	0, 1	以下の元号に対応する数字を設定する ・平成 : 「7」 ・令和 : 「9」	
23		届出日	年月日	数字	0, 6	配偶者が被保険者を通じて事業主にこの届書を提出する年月日(和暦)を年、月、日それぞれ2文字で設定する (例) 令和1年7月8日の場合、 「010708」と設定する
24		カナ	カナ	0~25	項番21の「異動の別」が変更: 「3」かつ、氏名の訂正がある場合は、変更後の氏名を設定する 上記以外の場合は、被扶養者氏名を設定する 被扶養者氏名をカナで設定する 姓と名の間に半角スペースを1文字設定する ミドルネームを設定する場合は、ミドルネームの前後に半角スペースを1文字設定する (例) 被扶養者氏名が「ケンコウ クミ」の場合、 「ケンコウ△クミ」と設定する 被扶養者氏名が「ケンコウ K クミ」の場合、 「ケンコウ△ケイ△クミ」と設定する	
25		漢字	漢字	0~12	項番21の「異動の別」が変更: 「3」かつ、氏名の訂正がある場合は、変更後の氏名を設定する 上記以外の場合は、被扶養者氏名を設定する 被扶養者氏名を漢字で設定する 姓と名の間に全角スペースを1文字設定する ミドルネームを設定する場合は、ミドルネームの前後に全角スペース(半角スペース不可)を1文字設定する (例) 被扶養者氏名が「健康久美」の場合、 「健康△久美」と設定する 被扶養者氏名が「健康 K 久美」の場合、 「健康△ケイ△久美」と設定する なお、以下のいずれかに該当する場合は省略する ・氏名に「3.4 コード規定」で使用不可とした文字が含まれる場合 ・氏名が全角スペースを含め12文字を超える場合	

表5 健康保険 被扶養者(異動)届データレコードの項目説明 (5/24)

項番	項目名		種別	文字数	設定内容	
26	配偶者である被扶養者	元号	数字	0, 1	配偶者である被扶養者の生年月日を設定する なお、項番21の「異動の別」が変更：「3」かつ生年月日の訂正がある場合に訂正後の生年月日を設定する 以下の元号に対応する数字を設定する ・昭和：「5」 ・平成：「7」 ・令和：「9」	
27		年月日	数字	0, 6	配偶者である被扶養者の生年月日を設定する なお、項番21の「異動の別」が変更：「3」かつ生年月日の訂正がある場合に訂正後の生年月日を設定する 配偶者である被扶養者の生年月日(和暦)を年、月、日それぞれ2文字で設定する (例) 昭和56年3月26日の場合、 「560326」と設定する	
28		性別(続柄)	数字	0, 1	以下の続柄に対応する数字を設定する ・夫 : 「1」 ・妻 : 「2」 ・夫(未届) : 「3」 ・妻(未届) : 「4」 なお、配偶者である被扶養者を設定する場合は、当該項目は省略不可とする	
29		個人番号	数字	0, 12	個人番号を設定する	
30		基礎年金番号	課所符号	数字	0, 4	省略する
31			一連番号	数字	0, 6	
32	外国籍	漢字	0~30	外国籍の場合、配偶者である被扶養者の国籍を設定する		

表5 健康保険 被扶養者(異動)届データレコードの項目説明 (6/24)

項番	項目名		種別	文字数	設定内容
33	配 偶 者 で あ る 被 扶 養 者	外国人	カナ	0～25	配偶者である被扶養者の外国人通称名を設定する 姓と名の間半角スペースを1文字設定する ミドルネームを設定する場合は、ミドルネームの前後に半角スペースを1文字設定する
34		通称名	漢字	0～12	配偶者である被扶養者の外国人通称名を漢字で設定する 姓と名の間全角スペースを1文字設定する ミドルネームを設定する場合は、ミドルネームの前後に全角スペース(半角スペース不可)を1文字設定する なお、以下のいずれかに該当する場合は省略する ・氏名に「3.4 コード規定」で使用不可とした文字が含まれる場合 ・氏名が全角スペースを含め12文字を越える場合
35	被 扶 養 者 住 所	同居・別居の別	数字	0, 1	項番21の「異動の別」が該当：「1」の場合は省略不可とする 被保険者との生活状況について対応する数字を設定する ・同居：「1」 ・別居：「2」 項番21の「異動の別」が非該当：「2」または変更：「3」の場合は省略する
36		住所地	数字	0, 2	後期高齢者医療制度加入該当者の場合(項番52「被扶養者でなくなった理由」が「4.75歳到達」、「5.障害認定」の時)のみ、以下の都道府県名に対応する数字を設定する ・北海道：「01」～(略)～ 沖縄県：「47」※1 項番21の「異動の別」が該当：「1」または変更：「3」の場合は省略する ※1 表6 都道府県コード一覧を参照

表5 健康保険 被扶養者(異動)届データレコードの項目説明 (7/24)

項番	項目名			種別	文字数	設定内容
37	配 偶 者 で あ る 被 扶 養 者	被 扶 養 者 住 所	親 番 号	数字	0, 3	項番21の「異動の別」が該当：「1」または変更：「3」の場合は省略不可とする 配偶者である被扶養者の居住する住所の郵便番号を親番号、子番号に分けて設定する
38			子 番 号	数字	0, 4	(例) 郵便番号が「120-8580」の場合、 親番号に「120」 子番号に「8580」と設定する なお、海外に居住する者については、親番号に「999」、子番号に「9999」を設定する
39		漢字	漢字	0~37	配偶者である被扶養者を設定する場合は省略不可とする※被扶養者の個人番号の有無、同居・別居の別の区分の設定に関わらず、省略不可とする 配偶者である被扶養者の居住する住所を都道府県名から漢字で設定する 海外居住する者については国内における協力者住所(親族、第2号被保険者の勤務先住所等)を設定する 親族の場合は氏名及び続柄を備考に設定する なお、以下のいずれかに該当する場合は、省略する ・住所に「3.4 コード規定」で使用不可とした文字が含まれ、他の文字で代替ができない場合 ・住所が37文字を超える場合	
40		種別	数字	0, 1	以下の種別に対応する数字を設定する ・自宅 : 「1」 ・携帯 : 「2」 ・勤務先 : 「3」 ・その他 : 「4」	
41		局番1	数字	0, 2~5	配偶者である被扶養者の電話番号(市外局番等)を設定する	
42		局番2	数字	0, 1~4	配偶者である被扶養者の電話番号(市内局番等)を設定する	
43		局番3	数字	0, 4~5	配偶者である被扶養者の電話番号(番号)を設定する	

表5 健康保険 被扶養者(異動)届データレコードの項目説明 (8/24)

項番	項目名		種別	文字数	設定内容
44	配 偶 者 で あ る 被 扶 養 者 に な っ た 理 由	元号	数字	0, 1	<p>項番21の「異動の別」が該当：「1」の場合は省略不可とする また、変更：「3」かつ被扶養者になった日に訂正がある場合は訂正後の日（元号）を設定する 上記以外の場合は省略する</p> <p>以下の元号に対応する数字を設定する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成：「7」 ・令和：「9」
45		年月日	数字	0, 6	<p>項番21の「異動の別」が該当：「1」の場合は省略不可とする また、変更：「3」かつ被扶養者になった日に訂正がある場合は訂正後の日（年月日）を設定する 上記以外の場合は省略する</p> <p>被扶養者になった年月日（和暦）を年、月、日それぞれ2文字で設定する</p> <p>(例) 令和1年7月7日の場合、 「010707」と設定する</p>
46		(選択)	数字	0, 1	<p>項番21の「異動の別」が該当：「1」の場合は省略不可とする 項番21の「異動の別」が非該当：「2」または変更：「3」の場合は省略する</p> <p>以下の理由に対応する値を設定する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・配偶者の就職 : 「1」 ・婚姻 : 「2」 ・離職 : 「3」 ・収入減少 : 「4」 ・その他 : 「5」
47		(その他の理由)	漢字 数字 英字 カナ	0~24 0~48	「被扶養者になった理由」がその他：「5」の場合は省略不可とする
48		職業	数字	0, 1	<p>項番21の「異動の別」が該当：「1」の場合は省略不可とする 項番21の「異動の別」が非該当：「2」または変更：「3」の場合は省略する</p> <p>以下の職業に対応する値を設定する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・無職 : 「1」 ・パート : 「2」 ・年金受給者 : 「3」 ・その他 : 「4」
49		収入	数字	0, 7	<p>配偶者である被扶養者の今後1年間の年間収入見込み額を円単位で7文字で設定する</p> <p>なお、項番21の異動の別が該当：「1」の場合は、省略不可とする</p>

表5 健康保険 被扶養者(異動)届データレコードの項目説明 (9/24)

項番	項目名		種別	文字数	設定内容
50	被 扶 養 者 で な く な っ た 日 あ る 被 扶 養 者	元号	数字	0, 1	<p>項番21の「異動の別」が非該当：「2」の場合は省略不可とする また、変更：「3」かつ被扶養者でなくなった日に訂正がある場合は訂正後の日(元号)を設定する 上記以外の場合は省略する</p> <p>以下の元号に対応する数字を設定する ・平成：「7」 ・令和：「9」</p>
51		年月日	数字	0, 6	<p>項番21の「異動の別」が非該当：「2」の場合は省略不可とする また、変更：「3」かつ被扶養者でなくなった日に訂正がある場合は訂正後の日(年月日)を設定する 上記以外の場合は省略する</p> <p>被扶養者でなくなった理由が死亡の場合は、「死亡年月日の翌日」を設定する その他、就職等の場合は、就職等をした日を設定する また、後期高齢者医療の被保険者となることにより被扶養者でなくなる場合は、当該被保険者になった日を設定する</p> <p>被扶養者でなくなった年月日(和暦)を年、月、日それぞれ2文字で設定する</p> <p>(例) 令和1年5月3日の場合、 「010503」と設定する</p>
52		(選択)	数字	0, 1	<p>項番21の「異動の別」が非該当：「2」の場合は省略不可とする 項番21の「異動の別」が該当：「1」または変更：「3」の場合は省略する</p> <p>以下の理由に対応する値を設定する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・死亡 : 「1」 ・離婚 : 「2」 ・就職・収入増加 : 「3」 ・75歳到達 : 「4」 ・障害認定 : 「5」 ・その他 : 「6」
53	な っ た 理 由	(その 他 の 理 由)	漢字	0~24	<p>「被扶養者でなくなった理由」が、その他：「6」の場合は省略不可とする なお、上記以外の場合は、省略する</p>
			数字 英字 カナ	0~48	

表5 健康保険 被扶養者(異動)届データレコードの項目説明 (10/24)

項番	項目名			種別	文字数	設定内容
54	被扶養者でなくなった理由	死亡年月日	元号	数字	0, 1	被扶養者でなくなった理由が「1」(死亡)の場合 以下の元号に対応する数字を設定する ・平成：「7」 ・令和：「9」 「被扶養者でなくなった理由」が死亡：「1」の場合は省略不可とする なお、上記以外の場合は、省略する
55			年月日	数字	0, 6	被扶養者でなくなった理由が「1」(死亡)の場合 死亡年月日(和暦)を年、月、日それぞれ2文字で設定する (例) 令和1年5月3日の場合、 「010503」と設定する 「被扶養者でなくなった理由」が死亡：「1」の場合は省略不可とする なお、上記以外の場合は、省略する
56	偶者である被	備考	漢字	0~37	項番21の「異動の別」が変更：「3」の場合、省略不可とし、変更項目と変更前情報を設定する 3号住所を親族の国内協力者住所とした場合、国内協力者の氏名及び続柄を設定する。 (例) 国内協力者が3号被保険者の父の場合 「国内協力者：年金 一郎(父)」と設定する 海外居住中の3号被保険者に係る非該当の場合は「海外在住のため資格喪失」と設定する	
			数字 英字 カナ	0~75		
57	扶養者	続柄確認	数字	0, 1	事業主が戸籍謄本等で被保険者と扶養認定を受ける方の続柄を確認した場合は「1」を設定する なお、上記以外の場合は、省略する	
58		海外特例	数字	0, 1	以下の海外特例に対応する数字を設定する ・該当：「1」 ・非該当：「2」 なお、上記以外の場合は、省略する	
59	海外特例要件に該当した日	元号	数字	0, 1	「海外特例」が該当：「1」の場合 以下の元号に対応する数字を設定する ・令和：「9」 なお、上記以外の場合は、省略する	
60		年月日	数字	0, 6	「海外特例」が該当：「1」の場合 海外特例要件に該当した日(和暦)を年、月、日それぞれ2文字で設定する (例) 令和2年4月1日の場合、 「020401」と設定する なお、上記以外の場合は、省略する	

表5 健康保険 被扶養者(異動)届データレコードの項目説明 (11/24)

項番	項目名	種別	文字数	設定内容	
61	海外特例要件に該当した理由	(選択)	数字	0, 1	「海外特例」が該当：「1」の場合は省略不可とする 以下の理由に対応する値を設定する ・留学 : 「1」 ・同行家族 : 「2」 ・特定活動 : 「3」 ・海外婚姻 : 「4」 ・その他 : 「5」 なお、上記以外の場合は、省略する
62		(その他の理由)	漢字 数字 英字 カナ	0～24 0～48	「海外特例要件に該当した理由」が、その他：「5」の場合は省略不可とする なお、上記以外の場合は、省略する
63	海外特例要件に非該当となった日	元号	数字	0, 1	海外特例が非該当：「2」の場合 以下の元号に対応する数字を設定する ・令和：「9」 「海外特例」が非該当：「2」の場合は省略不可とする なお、上記以外の場合は、省略する
64		年月日	数字	0, 6	「海外特例」が非該当：「2」の場合 海外特例要件に該当した日(和暦)を年、月、日それぞれ2文字で設定する (例) 令和2年4月1日の場合、 「020401」と設定する 「海外特例」が非該当：「2」の場合は省略不可とする なお、上記以外の場合は、省略する
65	海外特例要件に非該当となった理由	(選択)	数字	0, 1	「海外特例」が非該当：「2」の場合は省略不可とする 以下の理由に対応する値を設定する ・国内転入 : 「1」 ・その他 : 「2」 なお、上記以外の場合は、省略する
66		(その他の理由)	漢字 数字 英字 カナ	0～24 0～48	「海外特例要件に非該当となった理由」が、その他：「2」の場合は省略不可とする なお、上記以外の場合は、省略する

表5 健康保険 被扶養者(異動)届データレコードの項目説明 (12/24)

項番	項目名			種別	文字数	設定内容
67	配偶者である被扶養者	海外特例要件に非該当となった理由	元号	数字	0, 1	海外特例要件に非該当となった理由が「1」(国内転入)の場合以下の元号に対応する数字を設定する ・令和:「9」 なお、上記以外の場合は、省略する
68			国内転入日	数字	0, 6	海外特例要件に非該当となった理由が「1」(国内転入)の場合国内転入日(和暦)を年、月、日それぞれ2文字で設定する (例)令和2年4月1日の場合、 「020401」と設定する なお、上記以外の場合は、省略する
69	配偶者の年間収入			数字	0, 7	被扶養者でない配偶者を有するとき、配偶者の年間収入を円単位で7文字で設定する (例)年間収入が「1,500,000円」の場合 「1500000」と設定する 年間収入が「10,000,000円」以上の場合は、「9999999」と設定する 項番21の「異動の別」が、変更:「3」または非該当:「2」の場合は省略する

表5 健康保険 被扶養者(異動)届データレコードの項目説明 (13/24)

項番	項目名		種別	文字数	設定内容
70		被扶養者番号	—	0	省略する
71		異動の別	数字	1	<p>その他被扶養者1の異動の別に対応する数字を設定する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・該当 : 「1」 ・非該当 : 「2」 ・変更 : 「3」
72	その他の被扶養者1氏名	カナ	カナ	0～25	<p>項番71の「異動の別」が変更: 「3」かつ、氏名の訂正がある場合は、変更後の氏名を設定する 上記以外の場合は、被扶養者氏名を設定する</p> <p>被扶養者氏名をカナで設定する 姓と名の間に半角スペースを1文字設定する ミドルネームを設定する場合は、ミドルネームの前後に半角スペースを1文字設定する</p> <p>(例) 被扶養者氏名が「クミアイ タロウ」の場合、 「クミアイ△タロウ」と設定する 被扶養者氏名が「クミアイ K タロウ」の場合、 「クミアイ△ケイ△タロウ」と設定する</p>
73		漢字	漢字	0～12	<p>項番71の「異動の別」が変更: 「3」かつ、氏名の訂正がある場合は、変更後の氏名を設定する 上記以外の場合は、被扶養者氏名を設定する</p> <p>被扶養者氏名を漢字で設定する 姓と名の間に全角スペースを1文字設定する ミドルネームを設定する場合は、ミドルネームの前後に全角スペース(半角スペース不可)を1文字設定する</p> <p>(例) 被扶養者氏名が「組合 太郎」の場合、 「組合△太郎」と設定する 被扶養者氏名が「組合 K 太郎」の場合、 「組合△ケイ△太郎」と設定する</p> <p>以下のいずれかに該当する場合は省略する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・氏名に「3. 4 コード規定」で使用不可とした文字が含まれる場合 ・氏名が全角スペースを含め12文字を超える場合

表5 健康保険 被扶養者(異動)届データレコードの項目説明 (14/24)

項番	項目名		種別	文字数	設定内容
74	その 他の 被 扶 養 者 1	元号	数字	0, 1	項番71の「異動の別」が、変更：「3」かつ、生年月日の訂正がある場合に設定する 上記以外の場合は、被扶養者の生年月日を設定する 以下の元号に対応する数字を設定する ・昭和：「5」 ・平成：「7」 ・令和：「9」
75		年月日	数字	0, 6	項番71の「異動の別」が、変更：「3」かつ、生年月日の訂正がある場合に設定する 上記以外の場合は、被扶養者の生年月日を設定する 生年月日(和暦)を年、月、日それぞれ2文字で設定する (例) 令和1年5月3日の場合、 「010503」と設定する
76		性別	数字	0, 1	その他の被扶養者の性別に対応する数字を設定する ・男：「1」 ・女：「2」 なお、その他の被扶養者1を設定する場合は、省略不可とする
77		続柄コード	数字	0, 2	以下の続柄に対応する数字を設定する ・実子・養子 : 「01」 ・1以外の子 : 「02」 ・父母・養父母 : 「03」 ・義父母 : 「04」 ・弟妹 : 「05」 ・兄姉 : 「06」 ・祖父母 : 「07」 ・曾祖父母 : 「08」 ・孫 : 「09」 ・その他 : 「10」 なお、その他の被扶養者1を設定する場合は、省略不可とする
78		続柄コード その他補足	漢字	0~12	項番71の「異動の別」が非該当：「2」の場合には省略する 「続柄コード」がその他：「10」の場合には設定する 「続柄コード」がその他：「10」以外の場合には省略する
			数字 英字 カナ	0~24	
79		個人番号	数字	0, 12	その他の被扶養者の個人番号を設定する

表5 健康保険 被扶養者(異動)届データレコードの項目説明 (15/24)

項番	項目名		種別	文字数	設定内容	
80	同居・別居の別		数字	0, 1	<p>項番71の「異動の別」が該当：「1」の場合は省略不可とする</p> <p>被保険者との生活状況について対応する数字を設定する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・同居：「1」 ・別居：「2」 <p>項番71の「異動の別」が非該当：「2」または変更：「3」の場合は省略する</p>	
81	その他の被扶養者の住所	郵便番号	親番号	数字	0, 3	
82			子番号	数字	0, 4	
81	その他の被扶養者の住所		数字	0, 3	<p>その他の被扶養者の居住する住所の郵便番号を親番号、子番号に分けて設定する</p> <p>(例) 郵便番号が「120-8580」の場合、 親番号に「120」 子番号に「8580」と設定する</p> <p>なお、海外に居住する者については、親番号に「999」、子番号に「9999」を設定する</p> <p>項番71の「異動の別」が該当：「1」または非該当：「2」の場合は省略不可とする</p>	
82	その他の被扶養者の住所		数字	0, 4	<p>項番71の「異動の別」が該当：「1」または非該当：「2」の場合は省略不可とする</p>	
83	扶養者1	住所	漢字	漢字	0~37	<p>項番71の「異動の別」が該当：「1」または非該当：「2」の場合は省略不可とする</p> <p>※被扶養者の個人番号の有無、同居・別居の別の区分の設定に関わらず、省略不可とする</p> <p>その他の被扶養者の居住する住所を都道府県名から漢字で設定する 海外に居住する者については国名を設定する</p> <p>なお、以下のいずれかに該当する場合は、省略する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住所に「3.4 コード規定」で使用不可とした文字が含まれ、他の文字で代替ができない場合 ・住所が37文字を超える場合
84	海外特例		数字	0, 1	<p>以下の海外特例に対応する数字を設定する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・該当：「1」 ・非該当：「2」 <p>なお、上記以外の場合は、省略する。</p>	

表5 健康保険 被扶養者(異動)届データレコードの項目説明 (16/24)

項番	項目名		種別	文字数	設定内容	
85	海外特例要件に該当した理由	(選択)	数字	0, 1	「海外特例」が該当：「1」の場合は省略不可とする なお、上記以外の場合は、省略する 以下の理由に対応する値を設定する ・留学 : 「1」 ・同行家族 : 「2」 ・特定活動 : 「3」 ・海外婚姻 : 「4」 ・その他 : 「5」	
86		(その他理由)	漢字	0~24	「海外特例要件に該当した理由」が、その他：「5」の場合は省略不可とする なお、上記以外の場合は、省略する	
			数字 英字 カナ	0~48		
87	海外特例要件に非該当となった理由	(選択)	数字	0, 1	「海外特例」が非該当：「2」の場合は省略不可とする なお、上記以外の場合は、省略する 以下の理由に対応する値を設定する ・国内転入 : 「1」 ・その他 : 「2」	
88		(その他理由)	漢字	0~24	「海外特例要件に非該当となった理由」が、その他：「2」の場合は省略不可とする なお、上記以外の場合は、省略する	
			数字 英字 カナ	0~48		
89	国内転入日	国内転入	元号	数字	0, 1	海外特例要件に非該当となった理由が「1」(国内転入)の場合 以下の元号に対応する数字を設定する ・令和：「9」 「海外特例要件に非該当となった理由」が国内転入：「1」の場合は省略不可とする なお、上記以外の場合は、省略する
90				数字	0, 6	海外特例要件に非該当となった理由が「1」(国内転入)の場合 国内転入日(和暦)を年、月、日それぞれ2文字で設定する (例)令和2年4月1日の場合、 「020401」と設定する 「海外特例要件に非該当となった理由」が国内転入：「1」の場合は省略不可とする なお、上記以外の場合は、省略する

表5 健康保険 被扶養者(異動)届データレコードの項目説明 (17/24)

項番	項目名		種別	文字数	設定内容
91	被扶養者になった日	元号	数字	0, 1	<p>項番71の「異動の別」が該当：「1」の場合は省略不可とする また、変更：「3」かつ被扶養者になった日に訂正がある場合は訂正後の日（元号）を設定する 上記以外の場合は省略する</p> <p>以下の元号に対応する数字を設定する ・平成：「7」 ・令和：「9」</p>
92		年月日	数字	0, 6	<p>項番71の「異動の別」が該当：「1」の場合は省略不可とする また、変更：「3」かつ被扶養者になった日に訂正がある場合は訂正後の日（年月日）を設定する 上記以外の場合は省略する</p> <p>被扶養者になった年月日（和暦）を年、月、日それぞれ2文字で設定する （例）令和1年5月3日の場合、 「010503」と設定する</p>
93	その他の被扶養者1	職業	数字	0, 1	<p>項番71の「異動の別」が該当：「1」の場合は省略不可とする 項番71の「異動の別」が非該当：「2」または変更：「3」の場合は省略する</p> <p>以下の職業に対応する値を設定する ・無職：「1」 ・パート：「2」 ・年金受給者：「3」 ・小・中学生以下：「4」 ・高・大学生：「5」 ・その他：「6」</p>
94		住所地	数字	0, 2	<p>後期高齢者医療制度加入該当者の場合（項番100「被扶養者でなくなった理由」が「4.75歳到達」、「5.障害認定」の時）のみ、以下の都道府県名に対応する数字を設定する ・北海道：「01」～（略）～ 沖縄県：「47」※1</p> <p>項番71の「異動の別」が該当：「1」または変更：「3」の場合は省略する</p> <p>※1 表6 都道府県コード一覧を参照</p>
95		収入	数字	0, 7	<p>その他の被扶養者1の今後1年間の年間収入見込み額を円単位で7文字で設定する</p> <p>なお、項番71の「異動の別」が該当：「1」の場合は省略不可とする</p>

表5 健康保険 被扶養者(異動)届データレコードの項目説明 (18/24)

項番	項目名		種別	文字数	設定内容	
96	そ の 他 の 被 扶 養 者 で な く な っ た 日	被扶養者になった理由	(選択) 数字	0, 1	項番71の「異動の別」が非該当：「2」または変更：「3」の場合は省略する 以下の理由に対応する値を設定する ・出生 : 「1」 ・離職 : 「2」 ・収入減 : 「3」 ・同居 : 「4」 ・その他 : 「5」	
97		被扶養者になった理由	(その他の理由)	漢字 数字 英字 カナ	0~24 0~48	「被扶養者になった理由」がその他：「5」の場合は省略不可とする
98		被扶養者でなくなった日	元号	数字	0, 1	項番71の「異動の別」が非該当：「2」の場合は省略不可とする また、変更：「3」かつ被扶養者でなくなった日に訂正がある場合は訂正後の日(元号)を設定する 上記以外の場合は省略する 以下の元号に対応する数字を設定する ・平成：「7」 ・令和：「9」
99	被扶養者でなくなった日	年月日	数字	0, 6	項番71の「異動の別」が非該当：「2」の場合は省略不可とする また、変更：「3」かつ被扶養者でなくなった日に訂正がある場合は訂正後の日(年月日)を設定する 上記以外の場合は省略する 被扶養者でなくなった理由が死亡の場合は、「死亡年月日の翌日」を設定する その他、就職等の場合は、就職等をした日を設定する また、後期高齢者医療の被保険者となることにより被扶養者でなくなる場合は、当該被保険者になった日を設定する 被扶養者でなくなった年月日(和暦)を年、月、日それぞれ2文字で設定する (例) 令和1年5月3日の場合、 「010503」と設定する	

表5 健康保険 被扶養者(異動)届データレコードの項目説明 (19/24)

項番	項目名		種別	文字数	設定内容	
100	その他の被扶養者1	(選択)	数字	0, 1	項番71の「異動の別」が該当：「1」または変更：「3」の場合は省略する 以下の理由に対応する値を設定する ・死亡 : 「1」 ・就職 : 「2」 ・収入増加 : 「3」 ・75歳到達 : 「4」 ・障害認定 : 「5」 ・その他 : 「6」	
101		(その他の理由)	漢字	0~24	「被扶養者でなくなった理由」が、その他：「6」の場合は省略不可とする なお、上記以外の場合は、省略する	
			数字 英字 カナ	0~48		
102	1	備考	漢字	0~37	項番71の「異動の別」が該当：「1」の場合、住民票住所を設定する ※「個人番号」を設定した場合、住所は省略可能 項番71の「異動の別」が変更：「3」の場合、省略不可とし、変更項目名と変更前情報を設定する	
			数字 英字 カナ	0~75		
103		続柄確認	数字	0, 1	事業主が戸籍謄本等で被保険者と扶養認定を受ける方の続柄を確認した場合は「1」を設定する なお、上記以外の場合は、省略する	
104	その他の被扶養者2	被扶養者番号	数字	0	設定内容はその他の被扶養者1と同様にする	
105		異動の別	数字	1		
106		被扶養者氏名	カナ	カナ		0~25
107			漢字	漢字		0~12
108		生年月日	元号	数字		0, 1
109	年月日		数字	0, 6		

表5 健康保険 被扶養者(異動)届データレコードの項目説明 (20/24)

項番	項目名		種別	文字数	設定内容	
110	性別		数字	0, 1	設定内容はその他の被扶養者1と同様にする	
111	続柄コード		数字	0, 2		
112	続柄コード その他補足		漢字	0~12		
			数字 英字 カナ	0~24		
113	個人番号		数字	0, 12		
114	同居・別居 の別		数字	0, 1		
115	他 の 被 扶 養 者 2	郵便 番号	親 番号	数字		0, 3
116			子 番号	数字		0, 4
117		住所	漢字	漢字		0~37
118	海外特例		数字	0, 1		
119	海外特例要件に該当した理由	(選択)	数字	0, 1		
120		(その他 の理由)	漢字	0~24		
	数字 英字 カナ		0~48			

表5 健康保険 被扶養者(異動)届データレコードの項目説明 (21/24)

項番	項目名		種別	文字数	設定内容	
121	その他 の 被 扶 養 者	海外特例要件に非該当となった理由	(選択)	数字 0, 1	設定内容はその他の被扶養者1と同様にする	
122			(その他の理由)	漢字		0~24
				数字 英字 カナ		0~48
123	被 扶 養 者	国内 転 入 日	元号	数字 0, 1		
124			年月日	数字 0, 6		
125	2	被扶養者になった日	元号	数字 0, 1		
126			年月日	数字 0, 6		

表5 健康保険 被扶養者(異動)届データレコードの項目説明 (22/24)

項番	項目名	種別	文字数	設定内容
127	職業	数字	0, 1	設定内容はその他の被扶養者1と同様にする
128	住所地	数字	0, 2	
129	収入	数字	0, 7	
130	被扶養者になった理由	(選択)	数字 0, 1	
131		(その他の理由)	漢字 0~24 数字英字カナ 0~48	
132	その他の被扶養者でなくなった日	元号	数字 0, 1	
133		年月日	数字 0, 6	
134	被扶養者でなくなった理由	(選択)	数字 0, 1	
135		(その他の理由)	漢字 0~24 数字英字カナ 0~48	
136	備考	漢字	0~37	
		数字英字カナ	0~75	
137	続柄確認	数字	0, 1	

表5 健康保険 被扶養者(異動)届データレコードの項目説明 (23/24)

項番	項目名	種別	文字数	設定内容
138	事業所番号 (健保組合)	数字 英字	1～4	健康保険組合の事業所番号を設定する。
139	被保険者証番号 (健保組合)	数字 英字	1～7	被保険者の被保険者証の番号を設定する。
140	配偶者である被扶養者	再認定種別	数字 0, 1	項番21の「異動の別」が該当：「1」の場合は省略不可とする 上記以外の場合は省略可とする 以下の理由に対応する値を設定する ・新規認定 : 「0」 ・再認定 : 「1」
141		続柄	数字 0, 2	項番21の「異動の別」が該当：「1」の場合、変更：「3」の場合で続柄に変更がある場合は必須 健康保険組合にて定義されている続柄を設定する
142		該当または非 該当事由 (健保組合)	数字 0, 2	項番21の「異動の別」が該当：「1」または非該当：「2」の場合は必須 項番21の「異動の別」が該当：「1」の場合は、健康保険組合にて定義されている被扶養者になった事由コードを設定する 項番21の「異動の別」が非該当：「2」の場合は、健康保険組合にて定義されている被扶養者でなくなった事由コードを設定する
143	その他被扶養者1	再認定種別	数字 0, 1	項番71の「異動の別」が該当：「1」の場合は省略不可とする 上記以外の場合は省略可とする 以下の理由に対応する値を設定する ・新規認定 : 「0」 ・再認定 : 「1」
144		続柄	数字 0, 2	項番71「異動の別」が該当：「1」の場合、変更：「3」の場合で続柄に変更がある場合は必須 健康保険組合にて定義されている続柄を設定する
145		該当または非 該当事由 (健保組合)	数字 0, 2	項番71「異動の別」が該当：「1」または非該当：「2」の場合は必須 項番71「異動の別」が該当：「1」の場合は、健康保険組合にて定義されている被扶養者になった事由コードを設定する 項番71「異動の別」が非該当：「2」の場合は、健康保険組合にて定義されている被扶養者でなくなった事由コードを設定する

表5 健康保険 被扶養者(異動)届データレコードの項目説明 (24/24)

項番	項目名	種別	文字数	設定内容
146	再認定種別	数字	0, 1	<p>項番105「異動の別」が該当：「1」の場合は省略不可とする 上記以外の場合は省略可とする</p> <p>以下の理由に対応する値を設定する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規認定 : 「0」 ・再認定 : 「1」
147	その他被扶養者2 続柄	数字	0, 2	<p>項番105「異動の別」が該当：「1」の場合、変更：「3」の場合で続柄に変更がある場合は必須 健康保険組合にて定義されている続柄を設定する</p>
148	該当または非該当事由 (健保組合)	数字	0, 2	<p>項番105「異動の別」が該当：「1」または非該当：「2」の場合は必須</p> <p>項番105「異動の別」が該当：「1」の場合は、健康保険組合にて定義されている被扶養者になった事由コードを設定する</p> <p>項番105「異動の別」が非該当：「2」の場合は、健康保険組合にて定義されている被扶養者でなくなった事由コードを設定する</p>
149	届出意思確認済	数字	0, 1	<p>被保険者に届出意思を確認し、かつ、記載内容について誤りがな いか被保険者本人が確認していることを示す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・確認済 : 「1」
150	健保固有項目	漢字	0～40	健康保険組合固有の項目を設定する。
		数字 英字 カナ	0～80	
151	資格確認書発行要否 (配偶者である被扶養者)	数字	0, 1	資格確認書の発行を希望する場合は「1」を設定する
152	資格確認書発行要否 (その他の被扶養者1)	数字	0, 1	
153	資格確認書発行要否 (その他の被扶養者2)	数字	0, 1	

表6 都道府県コード一覧

都道府県コード	漢字都道府県名
01	北海道
02	青森県
03	岩手県
04	宮城県
05	秋田県
06	山形県
07	福島県
08	茨城県
09	栃木県
10	群馬県
11	埼玉県
12	千葉県
13	東京都
14	神奈川県
15	新潟県
16	富山県
17	石川県
18	福井県
19	山梨県
20	長野県
21	岐阜県
22	静岡県
23	愛知県
24	三重県
25	滋賀県
26	京都府
27	大阪府
28	兵庫県
29	奈良県
30	和歌山県
31	鳥取県
32	島根県
33	岡山県
34	広島県
35	山口県
36	徳島県
37	香川県
38	愛媛県
39	高知県
40	福岡県
41	佐賀県
42	長崎県
43	熊本県
44	大分県
45	宮崎県
46	鹿児島県
47	沖縄県

電子申請時のファイル名について

健康保険 被扶養者（異動）届を健康保険組合に電子申請する際のファイル名は、以下とする。

KPFD0006.CSV

(1) (2) (3) (4)

- (1) 1バイト英字
- (2) 1バイト数字
- (3) 1バイトピリオド
- (4) 1バイト英字